

新潟県北蒲原郡京ヶ瀬村方言の否定の表現

大橋 勝男

I. はじめに

1. 調査対象地： 新潟県北蒲原郡京ヶ瀬村は、新潟市の東、阿賀野川を挟んで接している。41の小集落から成る。広大な田園地帯であり、米作を主生業とする。新潟の都心には、車で約40分。日常の買い物等は、隣接の水原町で行う。2月末現在戸数1176戸、人口8167人。
2. 調査年月日： 1995年2月13日 午後2時～4時
3. 話者： 田村怜 昭和22年11月18日生（47歳）
他、同席者
同村生
平木ヤヨエ 大正11年2月24日生（72歳）
広川タサ 大正14年2月25日生（69歳）
齊藤サキ 昭和4年4月3日生（65歳）
佐久間ムツ子 昭和11年5月19日生（58歳）
隣町・村生
佐藤イシエ 昭和3年11月2日生（66歳）笹神村生
佐藤ミツ子 昭和11年10月7日生（58歳）水原町生
4. 調査者・調査場所： 大橋勝男、ふれあいセンター（公民館）
5. 調査方法： 統一調査票による質問調査
6. その他： 田村怜さんを主たる教示者とする。他の同席者にも、各項任意に回答していただき、その都度、最終的には、田村怜さんにまとめていただいた。

II. 調査結果

(I) 動作・作用の否定表現

1. 行かない ○アメガ フリソゲダスケ キョーフ ドッコモ {①イガネ。/
②イガンネ。（行けない。）}
*②が一般的。
2. 降らないよ ○キョーフ {①フラネー ヨ。 ②フラネ ワネ。}
*②の方が丁寧。このほか、「①フリソモ ネー ネー。 ②フリソーデ ネー
ナ。」のようにもよく言う。
3. 行きません ○キョーフ ドッコモ {①イガネ デネー。 ②イギマセン ワ
ネー。}
4. 行きはしない ○キョーフ ドッコモ イガネ ワネー。
*特に「は」助詞などによる強めの表現法はない。
5. いらっしゃらない ○キョー ドゴモ {①イギナサンネ ガネ。 ②インガシ
ネ ワネ。（行かっしゃらないわね。）}

*①の方がより丁寧。

6. 行かなかった ○キョー ドゴモ イガネガッタ ワー。

*文末部「ワー」は、友達には、また「ワノ」とも。子供に言う場合は「ワイ」「ワヤ」、主人に言う場合は「ワネ」となる。

7. 行きはしなかった ○キョー ドゴモ イガネガッタ ワー。

*特に「は」助詞などによる強めの表現法はない。

8. 行くまい ○アメガ フリソーダスケ キョーワ ドッグエモ {①イグン マエ
ワ。 /②イガネ ワー。}

*意志や推量の言い方は、一般に②のように断定形によってなされる。

9. 出まい ○アメガ フリソーダスケ キョーワ ドッグエモ デンメー デ。

10. すまい ○キョーワ ナンデモ {①シンメ デー。 ②スンマイ デネー。}

*②の方が丁寧。

11. 降らないだろう ○キョーワ ジョーヤ アメ {①フラネー。 /②フラネー
ロ。}

*第8項参照。

12. 降るにちがいない ○アシタワ フルニ チゲ ネー ネー。

13. 来ない ○キョーワ ダレモ コネ ワネ。

*子供には、「コネ サ。」。

14. 来はしない ○ダーモ コネ ワ。

*第7項参照。丁寧には「コラシネー。」。

15. 来なかった ○ダーモ コネガッタ。

16. 見ない ○キョーワ ダーモ ミネ。

17. 居ない ○ダレモ {①エネ。 ②エラシネ。}

*②の方が丁寧。「シ」は敬語助動詞。

18. 行かずに ○ドッコモ イガネデ ウジニ イッ テー。

19. 行かなくても ○ワザワザ イガンバッテ イー ワネ。

20. 行かなければ ○イガンバ イガッタ。

21. 行かねば ○ヤンデモガ イガンバ ネン サ。

22. 行かねばならない ○ヤンデモガ イガンバ ネ。

23. 〜ズヤ 言わない

24. 行きもせず、来もしない ①コツィガラ イギモ スィネスィ キモ スィネ
スィ。 ②コツィガラ イギモ スィネバ キモ スィネバ。

*①②両用。

25. 行くか行かないかわからない ○インカ イガネガ ワガラネ。

(II) 存在・状態・判断の否定表現

26. 無い ○コレバガシカ ネーン ネ。

27. 無い ○コドスィ ミデナ アッチェ トスィ ネー^ン ネー。

28. ありはしない ○コドスィ ミデナ アッチェ トスィ ネ ワヤー。

*第4項参照。「ワヤー」のように、強調的な文末詞によったり、その言い調子を強めたりすることによる。

29. 無かったねえ ○コドスィ ミデナ アッチェ トスィ ネガッタ ワー。

30. ありはしなかった ○コドスィ ミデナ アッチェ トスィ ネガッタ ワヤー。

*第28項参照。

31. 無いだらう ○コドスィ ミデナ アッチェ トスィ モー {①ネー ネーంగా
ネー<無いのではないのかねえ> ②ネー^ンデ ネー^ンダ}。

32. 無ければ ○アッチェ ナズナンテ ネーバ イー ワネー。

33. 暑くない ○キョーワ アンマ アッチョ ネー ネー。

34. 暑くはない ○キョーワ アンマ アッチョ ネー ネー。

*第4項参照。

35. 暑くなかった ○キョーワ アンマ アッチョ ネガッタ。

36. 暑くはなかった ○キョーワ アンマ アッチョワ ネガッタ ネー。

*「は」による言い方も、この場合などは、できないわけではない。

37. 暑くないだらう ○アシタモ アッチョ ネーロ ネー。

38. 涼しくない ○キョーワ アンマ スズシ ネー ネー。

39. にぎやかでない ○アンマリ ニギヤガデ ネー ワネー。

40. にぎやかではない ○アンマリ ニギヤガデワ ネー ネー。

*「は」による言い方も、この場合などは、できないわけではない。

41. にぎやかでなかった ○アンマリ ニギヤガデ ネガッタガ ネー。

42. にぎやかではなかった ○アンマリ ニギヤガデワ ネガッタガ ネー。

*「は」による言い方も、この場合などは、できないわけではない。

43. にぎやかではなからう ○マエミデニ ニギヤガデ ネーロー。

44. 花ではない ○アレワ ハナデナンカ ネ ワネー。

(Ⅲ) 特定の慣用句による否定(不可・禁止)表現

45. だめだ(不可) ○ソングナ {①コッテワ ②コンデワ} イグラ ヤッテモ
{①ダメダ /②ドーショモ ネー ワヤ}。

46. だめな ○アノ ショワ ダメナ ショダ {①ワェ ②ワー}。

47. つまらない ○{①バガゲナ /②ログデモ ネ} コト ユーナ ヤ。

48. いけない ○ソング トゴ {①イグナ ヤ /②イッテワ ダメダ ヨー}。

49. 行カレン ○ソング トゴ イガンネ ヨー。

50. 行くな ○ソング トゴ イグナー。

51. するな ○イダズラ スンナ。

52. 行くもんではない ○ソング トゴ イグモンデ ネ {①ワ ②デネ ③ヨ}

*②③は、よその子に対して。

53. たまらない ○アッチョデ ショーガ ネ。
54. しかたがない ○アメ ヤムノ マッテダッテ ショーネ ワネー。
55. 染てはない ○トークマデ アルクガンワ {①ナンギー /②ラーグデ ネー} ネー。
56. 歩きたくない ○トーゴマデ アルギト ネー ワ。
57. 大丈夫だ ○シンベ シネダッテ イー ワネ。

(IV) 否定の応答表現

58. いや ○イーヤ, フラネガッタ ヨー。
59. いや (強い否定) ○イーヤ, フラネガッタ ヨー。
*語形は同じで、声を強めることによって言い表わす。
60. いいえ ○イーヤ, ネー。 フラネガッタ ワネー。
*声の調子を和らげて言う。
61. いいえ
降った場合 ○イーヤ, ネ。 フッタ ワネ。
降らなかった場合 ○ハーン。 フラネカッタ ワネー。
62. どういたしまして ○ナーニ, ネー。 ナンデモ {①カマワノード ②オガマ
イシマセンデ}。
*②の方が丁寧。

(V) 不可能の表現

63. できない ○ソングナ コド オラ デギネ ワー。
64. 読むことができない (状況) ○クーレスケ シンブン ヨム ゴド デギネ
ワー。
65. 読むことができない (能力) ○マダ ショガッコダスケ シンブンナンテ
{①ヨム コド デギネ ワネ /②ヨメロバ サく読めようかさ}。
*②は、反語的表現。
66. 出られない (心理的状况) ○コンゲナ ハエカラガン キテ ショーシデ<恥
かしくて> マージナンカ<街へなんか> {①ドーシテ イガロバ サー
<どうして行かれようかさあ> /②デランネ}
*①は、反語的表現。
67. 食べられない ○コノ キノゴワ カンネ ヨー。
68. 食べることができない ○イソガショデ チョーハンモ クデ ランネ。
(VI) 反語・反発の強調表現
69. 知るものか ○ソングナ コト オラ {①シロバ サー/②シラネ ワネ}。
70. 誰が行くものか ○ソングナ トゴ ダンガ イゴバ サー。
71. なんで行くか ○ソング ドゴ {①イガロバ ヤイ ②イガロバ ヤレ}。

*②は男の言いかた。

72. なんて恥ずかしいものか ①ソング ショーシガッテ ネーバッテ。<そんなにはずかしがっていなくたってえ(いいじゃないか)。> / ②ショーシカロバ サ。<恥ずかしかりょうかさ。>

*②は、言えなくはないが稀。

73. 行かないでおるものか ○ヤンデモカ イガンバ ネ。<どうでもこうでも行かなければならない。>

74. やれるか ○ソングナ コト オマエニ デギロバー。

75. シテイラン 言うことはない

○ヤンダガッテンダッタラ シテ モラワンバッテ イー ワヤー。

(VII) 特定の副詞の関わる否定表現(付、否定形式の見られる特定副詞)

76. 少しもはかどらない ○アッチョーデ シゴトガ チットモ ハガ イガネー。

77. ぜんぜんできていない ○チットモ ハガ イッテ ネー ガー。

*文末の「ガー」は、目下に対して。目上には、「ワー」「ワネー」。

78. いっこうに降らない ○アメ マルッキリ フラネ ネ。

79. あまり降らない ○アンマ フラネ ネー。

80. (予想外に)たくさん

①オメツケネー イッベ トレタ ネー。

②言うことがない

(VIII) その他否定形式の関わる諸表現

81. いいではないか ○ワザワザ イガンバッテ イン ネン ガネ。

82. いいのではないか 言わない

83. いいかもしれない ○イガンバッテ イーカモ シラネ。

84. 行かないか ○イッショニ イガネ ガネ。

85. くないか ○コレ タガエテ クンネ ガネー。

86. くれませんか ○コレオ タガエテ {①クンネ ガネー ②モロワンネロ ガネー。}

87. 下さいませんか ○コレ タガエデ クラッシュアラネロ ガネー。

88. 行かないと ○ハヨ イガネドー。

III 総括(まとめ)

(I) 否定表現を仕立てる形容詞・助動詞

否定の形容詞・助動詞は「ネー」による。

(II) その用法

1. 動詞・助動詞の否定形は、「未然形・ネー」による。

2. 形容詞及び形容詞型活用語の否定形は、「～o<形容詞連用形>・ネー」による。

ただし、「涼しい」のように連用形が「～s i k u」型の形容詞の場合は、「～

s i・ネー」による。

3. 形容動詞の否定形は、「～デ・ネー」による。

4. 否定の形容詞・助動詞の「ネー」に或る語が後接する場合、双方の関係の言い表わし方は、次のようになる。

イ. 「～た」：「ネカッタ」

ロ. 「～ば」：「ネバ」「ンバ」

ハ. 「～ても」：「ネダッテ」「ンバッテ」

(Ⅲ) 否定的な諸表現の言いあらわしかた

1. 不可能の表現は、「活用語未然形・(ラ)ンネ」または「～デギネ」による。状況不可能・能力不可能の言い分けはなく、共にこれらの言い方による。
2. 否定推量・否定意志の助動詞は、「マエ」「メー」による。が、一般には、否定の断定形式「ネー」で言い表わされる。
3. 禁止の表現は「活用語終止形・ナ」、または、「～デ ダメダ」の言い方による。
4. 反語的表現は、「～o<将然形>・バ」による。
5. 否定応答詞は、「イーヤ」による。その丁寧な言い方は、文末詞「ネ」を添接した「イーヤ ネ」による。
6. 当為「なければならぬ」の意の表現は、「ンバ ネ」という慣用的な言い方による。
7. 確信的推断「にちがない」の意の表現は、「ニ チゲネー」による。
8. 譲歩的推断「いいのではないか」の意の表現は、「イン ネン ガ」による。
9. 「仕方がない」「たまらない」の意の表現は、「ショー(ガ)ネー」による。
10. 「大丈夫だ」の意の表現は、「イー」という肯定形による。「サシツカエ ネー」等の否定的発想の表現法にはよらない。
11. 「～ずに」のような文語的な言い方はしない。「～ネデ」のように言う。
12. 同じく、「～もせず～もしない」のような場合にも、「ず」は用いず「～モ シネシ ～モ シネシ」または「～モ シネバ ～モ シネバ」のように言う。
13. 「～はしない」のような「は」助詞による強調的否定法は、殆ど栄えていない。声の調子を強めたりすることによって、それに相当する表現としている。
14. 「どういたしまして」の意に相当する表現は、「カマワノーデ」のように「構う」(もてなす)の否定形により、「構わなくて→申し訳ない」という詫びの発想に基づく言い方になる。
15. 「どうしても・何でもかんでも(～ない)」の意の陳述副詞は、「ヤンデモガ」による。
16. 否定表現の言いおさめは、一般に言い切り形にしない。そのあとに文末詞を添接して、様々な訴えの心理、否定の度合い、相手への待遇の心情等を付け添える。

(おおはしかつお 新潟大学教育学部教授)